

うね日和 ~7月号~



地域の出来事やイベント情報をおとどけ

家老コラム 百聞は一見に如かず(ドイツ難民受け入れ)

テレビや新聞を見て「成程」と思うことが多々ある。人はマスコミで紹介されたものは「いいもの」と思うってしまう傾向があり、UNEも色々なことで新聞やテレビで紹介されるが、実際照れ臭くなる程「ヨイショ」されることもしばしばである。

私は毎朝NHK BSのワールドニュースを見ている。特にドイツのZDFのニュースは欠かさず見ており、日本が学ぶべきこと、成程と思うことも多々あり、そんな中、ドイツの難民受け入れに興味があったので、5月末、長岡を訪問したドイツの姉妹都市トリーア市のH校長先生から時間を割いて貰い「ドイツの難民政策」と題して、シリア、アフガニスタンなどからきた100万人の難民、昨年来ドイツへ逃げて来ている100万人近くのウクライナ避難民の受け入れについて講義して貰った。

要旨は、難民、避難民を大都市の施設で受けるのではなく、地方都市も含めて全国一律で受け入れていること、例えば人口10万人のトリーア市のドイツ全体の人口(8,440万人)に占める割合(0.12%)に当たる難民(1,200人)が割り当てられ、施設ではなく民間で受け入れることをモットーに、難民を孤立させることなくスムーズにドイツの一員として受け入れているとの施策に感心した。

さて、機会あって先日5年振りにドイツを訪問、これまで関係のあった地方都市、そしてトリーア市を訪問し旧知と様々なテーマで意見交換すると共に現場を見て回った。

やはり聞くと見るとは大違いで、これまでテレビや新聞で「難民受け入れの優等生・国」と思っていたが、実情は様々な課題が山積し、ドイツ人も人それぞれ立場の違いから様々な意見を持っていることが分かった。また、限られた時間、紙面での情報提供には限界があり、人の目、気を引くためには「良いこと、派手な」ことを強調するのがマスコミの常であり、現場には報道しきれない多くの真実があり、インターネットを含め情報量は増しているが「現場での一見に勝るものはない、現場第一」であることを実感した。

【あと書き】

ドイツの難民政策は今も多くの課題を抱えているが、日本はじめどこの国も嫌がる難民、避難民受け入れに積極的に舵を切り、人権上の立場、そして出生数の低下による人手不足対策の観点などから、試行錯誤しながらの多様性の実現に向けた産みの苦しみを経験しているドイツの今の姿勢には感動した。

ドイツのことに興味がありましたら是非、UNEHAUSのお昼にお越しください。色々情報交換できたらと思います！

家老 洋



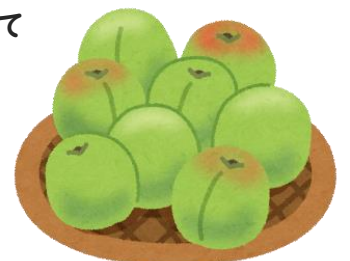
ウクライナ避難民の生徒のドイツ語授業に参加(中央は先生)

○ 引き続き梅を提供していただける方募集！梅もぎに伺います ○

昔ながらの天日干しとしょっぱい味付けて、おかげさまで多くの方からご好評いただいている「UNEの梅干し」。その梅干しに使う梅が不足しているため、先月に引き続き、梅を分けて頂ける方を募集しております。梅の木をお持ちで、梅の収穫をしない、できない、梅が落ちて汚れて困るような方がおられましたら下記までお気軽にお声がけください。

売上げは、送迎事業はじめUNEの地域活性化事業等で有効に使わせていただいております。よろしくお願ひ致します。

お問い合わせ先：ウネハウス (0258-86-8121) まで



7月のイベント情報



お申込み、お問い合わせはUNEまでメール(une_aze@yahoo.co.jp)
または電話(平日9:00-16:00 0258-86-8121)をお願いします。

OasisR ジャがいもとよもぎの収穫イベント

毎月恒例、信濃川河川敷にあるユニバーサル農園OasisRのイベント。7月はいよいよ収穫！4月のイベントで植えたジャがいもとヨモギを収穫します。皆様のご参加お待ちしております。

----- 詳細 -----

日時：7月22日(土) 9:00(受付8:45~)~13:30解散
集合場所：長岡市千秋ふるさとの森管理棟前(長岡市千秋3丁目315-1)
参加費：1,000円(昼食、保険料込み)小学生500円、幼児無料
服装持物：作業のできる服装、長靴でご参加下さい。水等の飲み物もご持参ください。小雨決行です。



キッチンカー出店情報！

★赤飯販売

7月6日(木)10:00より「栃尾ショッピングモルトッピー」で幻のもち米・大正もちを使った贅沢とちおしょうゆ赤飯を販売します。一之貝で作った本物棚田米で作る特別な赤飯を是非お買い求めください！！
※UNEHAUSでも予約いただければ販売をいたします。是非ご利用ください。

★アオーレ長岡 お弁当販売

7月7日(金)、14日(金)、28日(金)
※メニューはUNEのホームページをご確認ください。



～ 先月の活動報告 ～

ドイツの訪問団が田植え体験をしました！

ドイツの姉妹都市トリーア市から16名の高校生一行が一之貝を訪問、田植え体験をしました。

当然、田植えをした経験の無い人ばかり、先ずは400mの棚田迄行く道中の風景に感激、そして裸足になって怪我防止のための靴下を履いてぬるっとした田んぼに足を入れると、初めての泥の感触に「キャー」という驚き？戸惑い？喜び？の声。

植え方を教えたのですが、それぞれ思い思いに植えて行きました。2分もしない内に早く植える生徒も2名現れ、あっと云う間に自分の持ち場を完了、残った場所も植えてくれ30分足らずで3a(300㎡)の田植えが完了しました。

その後、中山間地域の稲作の現状・課題について話しました。

ドイツでは降水量が少ないため稲作は全く行われていないので、稲の生育期間や播種から収穫までの段階について質問されました。加えて、自給率についても意見交換しました。

体験、そして日本の稲作についての勉強が出来たとみな満足して呉れたようでした。
(家老ブログより)



OasisRでイベントを開催しました

イベント当日は天気に恵まれ絶好の農作業日和、50名を超える方々から一生懸命汗をかいて貰い所期の作業を完結出来ました。

ジャガイモの芽掻き、中耕、追肥、サツマイモ400本、黒ネギ800本、一之貝の葉ネギ400本、千秋の葉ネギ1,000本付け、マルチをしたジャガイモの世話、カボチャの葉っぱの消毒・植え替え、枝豆、ニンニクの草取り等盛り沢山の作業をして貰い本当に助かりました。UNEの自家製うんめ〜カレーの後は、2組の親子でストーンアートを行い15時には作業を完了し解散しました。

沢山作業をして貰いましたこと感謝いたします。(家老ブログより)



テレビ番組でUNEが紹介されました！

6/17(土)放送のUX新潟テレビ21の番組「まるどりっ！Up」にて、UNEを紹介していただきました。

取材は6/6(火)、9(金)、10(土)の3日間にわたり実施。UNE設立の経緯や理念、仕事の内容、イベントの様子などを取材して頂き、UNEの雰囲気や活動を発信できる良い機会となりました。番組をご覧になった方からも「良かったよ〜」等の感想を頂いており、スタッフも励みになったのではないかと思います。

取材にご協力頂いた皆様、ありがとうございました。



笹の出荷作業をお手伝い頂きました！

6月中旬より、地域の方々から笹の採取・出荷調整作業を手伝って頂きました。

大量の笹の枝から葉を切り取り、出荷できる状態のものを選別していく、特別な技術や経験がなくても行える作業です。以前よりお手伝い頂いている方も多く、初心者スタッフもベテランの方に教えてもらいながら楽しく作業を進めることができました。

今後は梅やイチョウの出荷調整作業も同様に地域の方にお手伝い頂く予定です。「自分もお手伝いに参加したい」等、もしご興味のある方がいらっしゃいましたらUNE(0258-86-8121)までご連絡ください。



会員、寄付を募集しています

UNEは一之貝を活動拠点に現在、農業(稲作、採取、野菜、ユニバーサル農園)、福祉(障害者、生活困窮者、高齢者)、加工(梅干し、どぶろく、クロモジ)、観光(レストラン、宿泊)、そして地域貢献(送迎、雪下ろし、作業請負など)の13もの事業を地元のみなさんの協力をいただきながら、職員・スタッフでこれまで12年間頑張ってきました。しかし、未だ基幹となる事業はありませんが、ようやく最近何かしら先が見えて来たような気がしております。

NPOは、自らが掲げる理念に賛同し協力いただける会員の方々の会費と寄付金が大切な財政基盤となっています。是非、ご協力いただける方がおられましたら「UNEの理念や事業内容」等詳しく説明させていただきたいと思っておりますのでお声がけください。

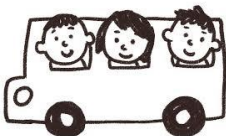
今月の送迎サービス予定

🚗 買い物送迎サービス<原信・コ刈等>7月13日(木)、27日(木)

♨️ 温泉送迎サービス<おいらこの湯>7月18日(火)

13:10 軽井沢集落開発センター→13:15 ウネハウス→13:20 荷頃地区センター
帰還は15:30頃です。

🏠 病院送迎サービス:希望時間に送迎します。(8:00~16:00)



無料でGO!

◇ご利用希望の方は前日までにウネにご予約ください。
◇病院送迎はサービス会員対象となり、会員は随時募集しています。
どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。